

# ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第65号

古牧だより通算159号

## 認め合い、思いやる家庭に 男女共同参画セミナー開催

「お茶、入ったよー」ある家庭での小さな出来事です。初老の男性がお茶を入れて、家族に出しています。去る6月25日古牧公民館にて、男女共同参画セミナーでの寸劇の一場面です。



セミナーは、原田耕司人権男女参画部長から男女共同参画社会の重要性を問う主催者の挨拶に続き、長野市地域女性ネットワーク代表 柳沢静子先生が「男女共同参画社会を実現するための実践活動について」をテーマにお話しされ、3年前結成した劇団が自作の人形と小道具を使い、女性8人による寸劇とトークショーで男女間の問題が取り上げられました。

男女共同参画社会基本法が平成11年施行され、平成15年4月には長野市条例が施行されて11年が経過しています。

セミナー参加者の感想では、身近な家庭内のテーマを寸劇で分かりやすく取り上げていただき、笑いあり、どよめきあり、会場全体に一体感があって、とても楽しいセミナーでした。



一人の人間として男女は対等であり、お互いに認め合い、尊敬しあい、思いやることができれば、家庭の中が明るくなり、社会も明るくなる。今すぐ実行したい気持ちになりました。

今回のセミナー参加者86人、うち女性は24人でしたが、このような楽しいセミナーに1人でも多くの方が参加いただけるよう、特に女性に事前のPRを考えなければいけないと感じました。(人権・男女参画部)



### 主な内容

古牧地区社会を明るくする運動	2
生活習慣病を学ぶ(健康づくり講演会)	3
信濃路はゆとりの笑顔とゆずりあい	3
交通安全観音像周辺草取り	3
中学生ボーリング	4

マレットゴルフで交流と親睦	4
地域の絆が深まった親睦ゴルフ	5
バルーンアートに挑戦!	5
8・9月の主な行事	6
娑婆鉛筆	6



# 古牧地区社会を明るくする運動 ～作文発表～講演～アトラクション～



7月26日、第64回古牧地区社会を明るくする運動が、猛暑にもかかわらず約100人の参加者と多数の来賓の皆様の参列をいただき盛大に開催されました。

主催者を代表して住民自治協議会小林会長は、「パトロールや挨拶運動、世代交流等により実りの多い成果が上がってきているが、なお一層、地域に根ざした活動にしたい。」と期待をこめて挨拶がありました。



作文コンクール  
入選作品として、  
古牧小6年舎川ゆ  
うかさんが「あい  
さつは人と人をつ  
なく」、三陽中1  
年西澤笑花さんが

「社会を明るくするために」と題する作文を発表しました。2人は、自分から挨拶をする、お互いの良いところも悪いところも認め、思いやりの心を持つことが社会を変えていく、進んで社会に関わろうと積極性ある作文でした。

続いて保護司山田恭三先生の『「分けない。誰もおいていかない」社会の実現を目指して』と題して講演がありました。先生の講演で心に残った点を箇条書きします。

- ・問題行動の過激化により、犯罪者個人に対する重罰化の傾向が見られる一方、社会の病理として考えていくことも必要である。

- ・未来の愛の行動は、愛されることでしかできない。
- ・愛する子どもの命と成長を親自身が事実として温かい心で接しているか。愛し、尊敬され、信頼されるモデルになっているか。
- ・不登校は、現代社会を反映している現象。
- ・インクルージョンとは「包み込む」意味、みんな違って当たり前。心の痛みを切実に感じない限り、いじめは無くならない。
- ・豊かさを求めてきた中に、忘れてきたものがあるのではないか。
- ・相手の痛みがわからない不思議な人間が生まれつつある。
- ・具体的な現実世界とバーチャルな仮想現実世界との境が、子どもたちにわからなくなっている。
- ・比べない、分けない、おいていかない社会を。社会のしっぺ返しとして問題行動が起きている。



大会最後には、アトラクションでハワイアンアイランダーズの6人による演奏が行われ、ハワイの浜風をもたらすような演奏を堪能しました。  
(総務部)





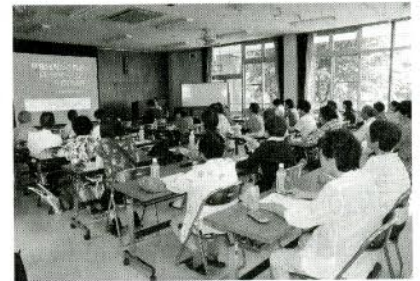
## 生活習慣病を学ぶ (健康づくり講演会)

台風一過の7月11日(金)古牧公民館にて、地元上高田の宮島内科クリニック宮島浩人先生をお迎えして、「検査結果で見る自分のからだと生活習慣病」の話題で健康づくり講演会を開催しました。

講演は、健康診断で、死亡率の高いがんや脳卒中など病気の8割くらいは発見できるという話から始まり、生活習慣病の危険因子6つ(血圧、血糖値等)について、数値を交え具体的な説明があり動脈硬化の予防の大切さをお話いただきました。

まず検診を受けること、その結果を一つひとつ細かく確認することなどが、これから年齢を重ねていく自分の体に大切なことと気付かされました。

また、去る5月9日(金)には、古牧公民館にて「血管年齢と骨密度の測定」を



テーマに保健補導員講習会があり、初めて測る方も大勢いて、自分の身体の健康度について知る第一歩になりました。

(保健補導員)

## 信濃路はゆとりの笑顔と ゆずりあい

夏の交通安全やまびこ運動が7月19日(土)から7月25日(金)まで実施されました。



7月19日(土)あっぷるぐりむピツェリア東和田店駐車場に、近隣住民自治協議会、長野中央警察署、各種団体等約150

人参加して開会式の後、各種団体のあいさつ、若槻三登山太鼓の激励後、国道18号「運動公園南入口」交差点でティッシュ・チラシ等を配布し、街頭啓発活動を実施しました。

今年度のスローガンは

**信濃路は ゆとりの笑顔と ゆずりあい**  
運動の基本は

**「子どもと高齢者の交通事故防止」**です



- ・横断歩道や交差点の近くでのスピードを落とす「思いやり運転」
- ・シートベルト、チャイルドシート「命綱」の徹底
- ・夏の行楽シーズンに増える飲酒運転の撲滅
- ・自転車の安全利用の推進等 です

市内の交通事故は昨年より減少はしていますが、7月15日現在の死亡事故7件中4件は65才以上の高齢者です。

また、7月1日からは、自転車の傘さし運転が禁止されました。

**安全意識の高揚を高め**

**「安全ルールをしっかりと守りましょう」**

(交通安全部)

## 交通安全観音像周辺草取り

7月26日(土)6時30分から約1時間西尾張部交差点三角地にある交通安全観音像周辺の草取りをしました。

古牧住民自治協議会安全部会では、交通安全協会古牧支部と協賛し、4月から10月の第

4土曜日に実施しています。

これからの行楽シーズンに向け一人ひとりが注意し交通事故をなくしましょう。

(交通安全部)





## 中学生ボーリング 西尾張部の男子が上位を独占

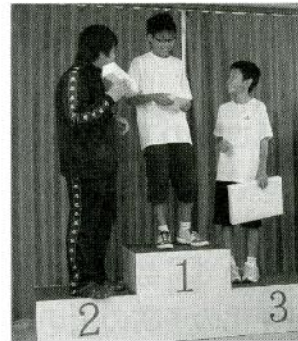


7月13日（日）、第38回古牧地区中学生ボーリング大会を、中学生110人参加によりヤングファラオで開催しました。

住民自治協議会小林逸郎会長の始球式で10時に開会、1人2ゲームと短時間ではありましたが、皆楽しいひとときになりました。

表彰式では、「今年は良いスコアが出たので来年も参加したい」、3年生は「最後の参加だったけど1位が取れてうれしかった」と笑顔で答えてくれました。他の中学生からも「地区の行事だから参加した」、「思うように

いかなかったが楽しかった」、「来年もぜひ参加したい」との声が聞かれました。表彰者は、次のとおりです（敬称略）。（青少年育成部）



- |    |    |       |           |
|----|----|-------|-----------|
| 男子 | 優勝 | 原山 尋斗 | （1年 西尾張部） |
|    | 2位 | 山口 耕平 | （3年 西尾張部） |
|    | 3位 | 小島勇吹樹 | （1年 西尾張部） |
| 女子 | 優勝 | 常盤 由夏 | （3年 東和田）  |
|    | 2位 | 町田 諒子 | （3年 東和田）  |
|    | 3位 | 中島 桜  | （3年 西尾張部） |



## マレットゴルフで交流と親睦

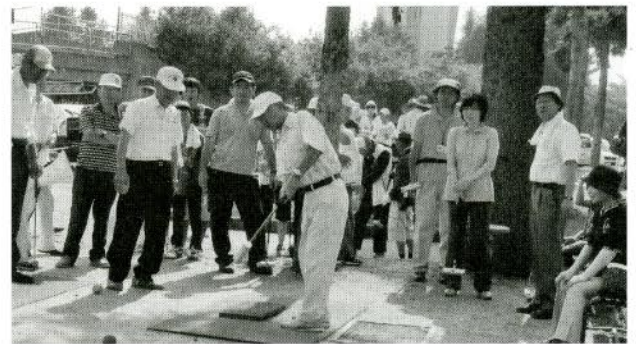
前日の酷暑のなごりが残る7月27日、「世代交流マレットゴルフ大会」が長野運動公園内のコースで開催されました。

今年で4回目を迎えた大会、日ごろ触れ合うことのない世代交流を目ざして、住自協・老人クラブ・MG古牧支部の三者による共同



企画です。小中学生を含む100人を超える参加者がありました。

交流・親睦とは言いながら、大会が始まると目の色



も変わり「右、右、いや左」とか「あ～OB」と、それぞれ暑さもしばし忘れプレーに打ち込んでいました。

「これをきっかけに、お付き合いの輪が広がってくれば」とは、大会役員の声でした。成績結果は、以下のとおりです（敬称略）。

（健康福祉部）

### 小中学生男子の部

- |    |       |       |
|----|-------|-------|
| 優勝 | 森下 駿祐 | （五分一） |
| 2位 | 宮原 陸翔 | （北 条） |
| 3位 | 三井 雄貴 | （五分一） |

### 小中学生女子の部

- |    |       |       |
|----|-------|-------|
| 優勝 | 五味澤 楓 | （南高田） |
| 2位 | 中村明日歌 | （川 端） |
| 3位 | 阿部 玲那 | （平 林） |

### 一般の部

- |    |       |       |
|----|-------|-------|
| 優勝 | 小布施文彦 | （東和田） |
| 2位 | 中村 邦雄 | （東和田） |
| 3位 | 真柄順三郎 | （川 端） |



## 地域の絆が深まった親睦ゴルフ

7月29日、第10回古牧地区親睦ゴルフ大会が、長野カントリークラブにおいて開催されました。



梅雨が明け晴天に恵まれて107人が参加し、今年は女性、壮年の参加者が目立ちました。プレーの組み合わせは各区2人ずつの4人として、お互いプレーを楽しみながらコミュニケーションが図られた一日でした。

表彰式では、小林会長から一日の感想とともに、今後は多くの事業所の支援をいただき親睦ゴルフを発展させ、さらに地域の活性化を図っていききたいとのあいさつがあり、引き続き表彰パーティーではたくさんの賞が贈られました。

主な成績は、以下のとおりでした（敬称略）。  
（総務部）



### 個人の部

優勝 塚田茂夫（西尾張部）  
2位 長田元行（南長池）  
3位 武田安男（上高田）

### 団体の部

優勝 平林・上高田合同区  
2位 五分一区  
3位 南高田区

### コース別グロスの部

飯綱1位 山口悦正（スコア39）  
戸隠1位 鈴木次雄（" 40）  
高妻1位 長田元行（" 42）

## バルーンアートに挑戦！ 風船で花束を

7月16日古牧公民館で、熊井八一子先生を囲んで猛暑を吹き飛ばすバルーンアート研修会を開催しました。

先生は、気軽に、ざっくばらんに何でも、笑顔で熱心に教えてくださり、風船に空気を入れ、入り口を結び、全体をなじませる初歩から丁寧に指導いただきました。

たかがゴム風船というなかれ、ドキドキ、ワクワクと、子どものころにかえって不思議なマジックショーの展開に驚き 勇者の剣・ベーシックアニマル・うさぎまで、出来た人は何人いたでしょうか。

7月23日には、子育て部員が集合して、先



生のご厚意により再度研修を受け花束を作ることが出来ました。

地域の子育て支援の日には、部員の皆様のお手並みにご期待ください。

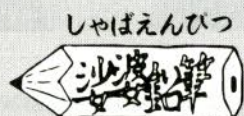
（子育て支援部）



# 8月から9月までの主な事業実施日のお知らせ

\*の事業は、多くの皆様の参加をお願いします

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
一人暮らし高齢者のつどい *	8月20日(水)	古牧公民館		古牧ボランティアセンター 244-8159
古牧地区交通安全住民集会 *	8月23日(土)	古牧小・西尾張部交差点	交通死亡事故ゼロに向け住民による集会及び啓発行動	交通安全部 227-8219
防火・防犯・交通安全ポスター審査会	8月23日(土)	古牧公民館	防火・防犯啓発ポスター応募作品の審査	防犯部 226-2525
公民館対抗球技大会	8月24日(日)	古牧小・犀川グラウンド外	地区公民館の野球・バレー・卓球対抗試合及び交流	公民館部 226-1562
自主防災連絡会防災訓練	8月30日(土)	古牧公民館、各区公民館	情報伝達訓練等	総務部 227-4523
防火・防犯・交通安全ポスター表彰式	9月7日(日)	古牧公民館	防火・防犯啓発ポスター受賞作品の表彰	防犯部 226-2525
男性の料理教室 *	9月12日(金)	古牧公民館		古牧ボランティアセンター 244-8159
秋の交通安全運動	9月下旬	各地区	(21日～30日)	交通安全部 227-8219
戦没者追悼法要	9月27日(土)	西光寺		総務部 227-4523



## 山のぼり

5月の連休の一日、運動不足の解消と森林浴を兼ねて旭山に登ってきました。

当日は中電の里島発電所に車を止めて登り始めましたが、近年は中腹にある観音堂の移転により、人が入らなくなったせいか登山道が荒れ放題でびっくりしました。

崖の鉄柵が根元で錆びて腐り、登山道も所どころ崩れ、さらに小枝・草木に覆われて行き先が不明となっている。また倒れた大木で道が塞がれ、くぐるも乗り越えるもできず、無理をして何度か転倒する有様でした。

今回はハイキング程度と甘く見ていたものの、実際は難行苦行の連続、この程度で泣きが入るとは、今までの登山経験とはなんだっただろう。

思うに我々の「登山」とは先人たちが開拓し、安全で事故が無く、迷惑がかからないように整備された道を息を切らせながらも山頂を目指して歩んでいたにすぎず、それをあたかも自分の力だけで山を征したと思いついていただけではないか。人の手が入らずあるがままの自然の中で起きたのが今回の出来事で、自分の非力さを改めて思い知らされました。

標高875mの山頂で、先人たちに感謝・感謝と午後のひと時をおくりました。

なお、山頂には安茂里口から登る安全・安心なコースがあることを申し添えます。

(吉野 達雄)



### 古牧地区の世帯数と人口

26年7月1日現在

10,883 世帯

26,441 人

(男 12,980人 女 13,441人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会  
(電話 259-8359)
- 発行者 小林 逸郎
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷